

2025 年 7 月 28 日作成 第 3 版

《情報公開文書》

人工知能による敗血症診断予測モデルの検証

研究の概要

【背景】

敗血症は、感染症によって臓器の働きが悪くなる、命に関わる病気です。もし敗血症を発症した場合は、できるだけ早く治療を始めることがその後の回復に大きく関わってきます。そのためには、できるだけ早く敗血症を診断することが大切です。しかし、今使われている診断基準では、それに必要な情報をそろえるのが難しいという問題があります。そこで、最近では人工知能（AI）を使って敗血症の発症を予測する研究が進められています。

【目的】

日常的に検査される血液検査の項目だけを利用したコンピュータを使った AI による敗血症予測システムが、長崎大学病院の患者さんでも敗血症の発症を予測できるのか検証することを目的としています。

【意義】

当院においてもこの AI が良好に敗血症の発症を予測できることが確認されれば、この AI は地域差に左右されず安定して機能する可能性が示され、将来的にどこでも活用可能な敗血症予測 AI へと発展するための重要な一歩となります。

【方法】

過去の長崎大学病院で敗血症を発症された方の血液検査結果と、敗血症を発症されなかった方の血液検査の結果を 1 年間分収集し、敗血症予測 AI で解析します。敗血症の診断と実際のこの敗血症予測 AI が導いた敗血症予測を比較して、その予測精度を検証します。

対象となる患者さん

2023 年 8 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日までに当院に入院し敗血症を発症された方と同期間で当院外来を受診され、敗血症ではなかった方。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

以下の血液検査項目

- ・全血球計算
- ・白血球分類
- ・一般的な生化学項目

また下記の情報を診療録より収集します。

- ・主病名、医療資源病名、入院契機病名、入院時併存病名、入院後発症病名
- ・微生物検査結果

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。	
外部への情報の提供について	
本研究では血液検査結果を敗血症予測 AI にて解析するため下記へ提供します 提供先：台湾台北三軍総医院 臨床病理科 提供方法：情報は個人が特定されないよう匿名化された上で、長崎大学病院のオンラインストレージサービスを通じて、アクセス権を付与した特定の関係者のみに限定公開されたリンクを通じて行います。	
情報の利用・提供開始予定日	
本研究は 2025 年 9 月 4 日より「研究に用いる情報」を利用し、敗血症予測 AI での回世界席に必要なデータを全て収集した時点で台湾台北三軍総医院 臨床病理科へ提供する予定です。 あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2026 年 12 月 31 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 臨床検査科 氏名：柳原 克紀 住所：長崎県 長崎市 坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095-819-7574
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止・他機関への提供停止の申し出について】 長崎大学病院 臨床検査科/検査部 安武 豪 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095 (819) 7574 FAX 095 (819) 7422	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	